

# 2016年度 交流・コンテスト・研修プログラム

教務／各教科／SSH委員会／国内外交流委員会

以下のリストは、2016年度に実施・参加予定の、交流・コンテスト・研修企画の一覧です。参加したいプログラムがあれば、担当教員から詳しい説明を聞いておきましょう。実際の募集はLHRや掲示板、学院Webサイト、授業などを通してその都度行います。学院生諸君の積極的な応募と探求に期待します。

なお、使用言語が「英語」とされている企画でも、英語力の有無をあまり気にする必要はありません。本庄学院の国際プログラムの多くでは、海外の人とコミュニケーションをとろうとする意欲が大事です。

また【SSH】と表示のあるプログラムは理系人材育成のためのSSH関連のプログラムです（ただし、本庄高等学院ではシンポジウムのスタッフなど、理系以外の生徒の活躍もめざましいものがあります）。今後SGHの進展に伴いSGH関連のプログラムも開始しますが、まずは現時点で募集の準備が進んでいるものをご紹介します。SSHおよびSGH関連プログラムは主に文部科学省予算で行うため、事後報告書・研究発表等に加わるのが義務となっています。

- ※ SSH関連プログラム募集の掲示板は、メディアルーム前にあります。本庄学院Webサイトトップページ右上エンジ色の「学院生」の部分にも案内を掲示します。応募シートはここに置きますので、参加希望者はここからダウンロードして必要事項を記入し、〆切までに提出して下さい。
- ※ 過去のSSHプログラムの様子は学院WebサイトのSSHのコーナー、生徒の活躍のコーナーをご覧ください。
- ※ SGH関係の課外プロジェクトについては、今後新たに開始されるものも見込まれます。随時教員室前のSGH掲示板で募集・告知をしますので、定期的に確認するようにして下さい。

## <4～6月>

|   | プログラム・概要   | 実施時期・場所  | 参加条件・問合せ先   | 備考   |
|---|--|--|---|--|
| 1 | <p><b>麴屋さんとのコラボレーションプロジェクト（通称：麴研）【SSH】</b></p> <p>本庄市内の麴屋さんとのコラボレーションを行います。内容は麴菌を題材にした研究プロジェクト（現在は塩麴の旨味成分の研究を進行中）です。</p>   | <p>2016年通年（年数回）</p> <p>他校との研究発表等可能性あり</p> <p>※募集4月下旬</p>   | <p>募集4名程度</p> <p>※継続的に活動をする事になるので、卒論のテーマに活かしてほしいと思います。</p> <p>※課題により選抜</p> <p><u>半田（情報科）</u></p>                                      | <p>参加費無料</p> <p>研究を外部発表する場合は、SSH予算から補助予定</p>       |
| 2 | <p><b>河川調査プロジェクト（通称：川研）【SSH】</b></p> <p>早稲田大学榊原研究室・民間NPO・埼玉県・本庄市との共同研究プロジェクト。本庄市内2つの河川で水生生物の調査を実施。成果は「ストックホルム高校生水大賞」「日本水大賞」に応募予定。</p> <p>本庄市立藤田小学校の総合学習の講師や本庄市民総合大学の講師等を務める。</p> <p>※今年度活動予定：河川調査（生物・水質）、藤田小学校講師、市民シンポジウムでの発表、マイクロ水力発電機の開発、川エビの遺伝子汚染調査、地下水のNOx汚染調査</p> | <p>市民シンポジウムと市民講座</p> <p>藤田小5・6年生の年間講師（年10回）</p> <p>川エビの採取・飼育・実験観察</p> <p>マイクロ水力発電実験</p> <p>※募集4月下旬</p> | <p>8名程度</p> <p>※連携先が多いので、責任を持って活動に関われること</p> <p>※子供たちが好きなこと</p> <p>※小学校教育・初等教育に興味のある人も歓迎します。</p> <p>課題により選抜</p> <p><u>半田（情報科）</u></p> | <p>ほぼ無料</p> <p>研究発表旅費はSSH予算から補助予定だが、一部負担の可能性あり</p> |

<夏季休業中>

|    | プログラム・概要   | 実施時期・場所   | 参加条件・問合せ先   | 備考   |
|----|--|---|---|--|
| 3  | <b>サマーセミナー2016</b><br>各学部の先生方を招いての幅広い分野の講義   | 7月15-16日  | 各講座ごとの希望者<br><u>高山・望月（教務）</u>   | 参加費無料  |
| 4  | <b>南三陸研修【SSH】</b><br>東日本大地震による、または東北地方太平洋沖地震による津波で被災した宮城県南三陸町伊里前川における河川調査、松島湾での自然環境復興活動「アマモ再生活動」参加、福島県で原発事故について考える放射線研修等を行う予定。   | 未定（8月上旬の2泊3日）<br><br>5月中旬にLHR、掲示板で募集                                  | 20名（川研優先）<br>課題により選考<br><br><u>半田（情報科）</u>  | 食費・交通費宿泊費の一部を補助（自己負担額未定）   |
| 5  | <b>Waseda-NJC Exchange プログラム（シンガポール研修）【SSH】</b><br>シンガポールにおける、科学を中心とした講義および実験、企業研究室博物館見学、自然保護区などにおける動植物観察、NJCの授業参加、文化交流など多彩なプログラム。NJCが本学院のため開催している。NJC生徒宅でホームステイ予定（2日程度）、NJCのドミトリー泊。研究発表・共同研究に関わることが義務。<br>※今年度はNJCとの交流10周年にあたります！   | 未定（7月中旬～8月上旬の約1週間）<br>2回のテレビ会議、数回の事前研修あり<br>NJC及びシンガポール国内<br>4月下旬から募集 | 10名。NJCと共同研究に関わってきた者が半分。残りの半分を公募。参加者は課題により選抜。熱帯の気候や食文化、宗教、ホームステイに無理なく対応できること。<br><u>半田（情報科）</u> | 成田・羽田までの交通費と現地宿泊費は自己負担、航空運賃一部補助（自己負担額未定）<br>言語は英語                |
| 6  | <b>刑事裁判傍聴会</b><br>東京地裁もしくはさいたま地裁で実際の刑事裁判を傍聴。弁護士による事前講義と解説も。  | 募集時期未定  | 希望者<br><u>羽田真（公民科）</u>  | 参加費無料<br>要交通費  |
| 7  | <b>12th International Intelligent Ironman Creativity Contest</b><br>台湾教育部（日本の文部科学省に相当）主催、創造性養成のための国際コンテスト。3日間で与えられた課題に取り組む。創造性・体力・知力が問われる。本学院は台湾政府の招待を受け、第1回から参加。台湾国内全高校+6カ国参加。参加国チームとの遠足や学院生だけの市内研修もあり。昨年はPerformance部門で2位。<br>健康な者、協調性のある者、多様な食生活・住環境に対応できる者が条件。<br>※今年度の会場は金門島であることが決まっています。<br>※今年度はコンテスト実施10周年にあたります。 | 7月23日～30日（予定）<br><br>国立金門大学<br><br>4月中旬から募集                           | 体力・英語力・芸術・数学・歴史・理科等1つの分野に自信のある生徒6名による1チーム。希望者が多い場合は課題により選抜。<br><br><u>半田（情報科）</u>               | 台湾国内の諸費用は無料、渡航費の一部を学院から補助、残りは自己負担（負担額5万円程度）<br>大学ドミトリー泊<br>言語は英語 |
| 8  | <b>SSH生徒研究発表会【SSH】（予定）</b><br>全国のSSH校の生徒が日ごろの研究成果を発表する大規模な発表会  | 8月上旬  | 発表できる研究がある生徒<br><br><u>影森（物理科）</u>  | SSH予算より支出予定、食費自己負担   |
| 9  | <b>World Youth Meeting 2015</b><br>日本福祉大学（愛知県）での国際プレゼンテーションイベント。アジア諸国と日本の国の中学生～大学生約200名程度が参加。<br>本学院はジョグジャカルタ第2高校（インドネシア）との継続交流によるコラボレーション発表を行う。<br>*昨年までの様子は下記サイト。動画もあり。<br><a href="http://www.japannet.gr.jp/w2014">http://www.japannet.gr.jp/w2014</a>   | 大会8月7～8日<br>8月3日頃現地入りし、他の参加校と事前合宿<br>6月18～19日あたり中間報告会（参加予定者のうち希望者参加）  | 数名公募<br>4月下旬頃に校内説明会、募集、準備開始。<br>1学期期末試験後から原則毎日準備に参加できる者<br><u>望月（英語科）</u>                       | 一部費用を学校が補助<br><br>言語は英語  |
| 10 | <b>SKYSEF 2016【SSH】（予定）</b><br>SSH校である静岡北高校（私立）が主催している、水・環境・エネルギーを中心とした環境教育を重視する国際高校生会議。研究発表・ポスターセッション・課題コンペ・文化交流。昨年は研究発表に審査員特別賞を受賞。   | 8月上旬4泊5日（予定）  | 3名<br>選考あり（既存研究のある者）<br><br><u>半田（情報科）</u>  | 静岡北高校SSH予算より支出（予定）、一部自己負担<br>静岡市内ホテル泊<br>言語は英語                   |

|    |  |   |  |                        |
|----|--|---|--|------------------------|
| 11 | <b>小笠原研修【SSH】</b><br>小笠原父島・母島を訪問、母島におけるフィールドワーク・サンゴの白化観察・アオウミガメの放流・夜行生物の観察・自然保護区南島でのワークショップを行う。また、母島の小学生に対し科学教室を開催。船中片道 25 時間と長い為、船酔いがひどい人は遠慮した方がいい。登山を行うので、基本的な体力があること。多様な食生活に対応できること。ある程度泳げること。子供が好きであること。 | 8 月下旬 5 泊 6 日<br>(予定)<br>事前研修あり<br><br>小笠原諸島<br>父島・母島 | 10 名。<br>参加者は課題により選抜。<br><br><u>半田 (情報科)</u>   | 自己負担額未定、一部補助<br>船中・民泊泊 |
| 12 | <b>第 10 回高校生模擬裁判選手権</b><br>各校代表による模擬裁判の対抗戦。日弁連主催。  | 4 月下旬～募集<br>実施日未定<br>霞ヶ関・東京地裁                         | 希望者 (主に 3 年選択「法学入門」履修者に推奨)<br><u>羽田真 (公民科)</u> | 参加費無料<br>要交通費          |

< 9 ~ 12 月 >

|    | プログラム・概要   | 実施時期・場所  | 参加条件・問合せ先   | 備考  |
|----|--|--|---|---|
| 13 | <b>日経 STOCK リーグ</b><br>※ 仮想株式投資を通じた経済・企業学習のレポートコンテスト。過去、本学院生が 3 年連続で高校の部「部門賞 (第 1 位)」を獲得 主催：日本経済新聞社  | 10 月～1 月   | 3～5 名 1 チーム、定員無し<br><br><u>上田 (公民科)</u>                                       | ・ 無料  |
| 14 | <b>MESE (ミース) 全国大会</b><br>「知の甲子園」<br>企業経営シミュレーションのコンテスト。<br>提供：ジュニア・アチーブメント 日本   | <日本大会><br>例年、11 月～2 月<br>予選、3 月決勝。<br><世界大会>未定       | 2～4 名 1 チーム<br>(学校でチーム数が制限される場合は、政治経済部員を優先)<br><u>上田 (公民科)</u>                | ・ 無料  |
| 15 | <b>NJC-Waseda Exchange プログラム【SSH】</b><br>NJC 生徒が本庄学院を訪問。遠足、文化交流、博物館見学、科学プログラム、授業参加等多彩なイベント。NJC 生徒のホストファミリーとして協力して下さる方も募集。<br>※NJC=National Junior College (Singapore)  | 10 月下旬～11 月<br>月上旬 1 週間<br><br>プログラム参加者募集については 9 月連絡 | 多数 (条件なし)、プログラム毎の参加も可<br><br><u>半田 (情報科)</u>                                  | SSH 予算より支出予定、食費自己負担<br>言語は英語                      |
| 16 | <b>MWITS-Waseda Exchange プログラム【SSH】</b><br>MWITS 生徒が本庄学院を訪問。NJC 生徒が本庄学院を訪問。遠足、文化交流、博物館見学、科学プログラム、授業参加等多彩なイベント。NJC 生徒のホストファミリーとして協力して下さる方も募集。<br>※MWITS : MahidolWittayanusorn School (Thailand)  | 9 月～10 月 (未定) 1 週間<br><br>プログラム参加者募集については 9 月連絡      | 多数 (条件なし)、プログラム毎の参加も可<br><br><u>半田 (情報科)</u>                                  | SSH 予算より支出予定、食費自己負担<br>言語は英語                      |
| 17 | <b>立命館高校主催人材育成重点枠プログラム (JSSF (Japan Student Science Fair 2016) および国内・海外研修プログラム)【SSH】 (予定)</b><br>JSSF は立命館高校主催、世界一の規模の国際高校生科学学会。30 カ国 200 人程度が参加。研究発表・遠足・文化交流・科学教室・課題研究等多彩なメニュー。立命館高校ドミトリー泊。<br>本重点枠プログラムは JSSF を成果発表の機会とし、その前後に国内外研修プログラムを配置<br>※2016 年度予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修会 (都内で 5 月 9 日の 2 回予定)</li> <li>・ 夏休み：北京航空航天大学附属中学 Science Fair (研究発表)</li> <li>・ 11 月 1 日～5 日 JSSF (研究発表)</li> <li>・ 12 月台湾研修 (高雄高級中学・高雄女子)</li> </ul> | JSSF は 11 月初旬 5 泊 6 日<br>その他のプログラムは未定                | SSH 部・既存研究のある者を優先。2 名<br>同じ生徒が年間を通してすべてのプログラムに参加できること。<br><br><u>半田 (情報科)</u> | 立命館高校 SSH 予算より支出 (ドミトリー費用・食費・交通費の一部自己負担)<br>言語は英語 |

|    |  |                                       |  |                       |
|----|--|---------------------------------------|--|-----------------------|
| 18 | <b>第10回全日本高校模擬国連</b><br>加盟国大使の立場で国連の模擬会議に参加、討議、決議文作成。優秀チームは、全米模擬国連大会へ派遣。   | 今年度未定<br>(例年11月実施)<br>国連大学<br>(東京・青山) | 2名1組、選考あり<br>(7月頃募集)<br><br><u>羽田真(公民科)</u>  | 参加費無料<br>要交通費<br>主に英語 |
| 19 | <b>ウィンターセミナー2015</b><br>学院OBによる職業・職種・進路講話  | 12月10日                                | 各講座ごとの希望者<br><u>高山・望月(教務)</u>  | 参加費無料                 |
| 20 | <b>エコノミクス甲子園</b><br>経済・金融の知識を争うクイズ選手権。2010-2011年度(2年連続)本庄高等学院チームが全日本大会進出<br><a href="http://econ-koshien.com/">http://econ-koshien.com/</a><br>企画：特定非営利活動法人金融知力普及協会<br>後援：内閣府・文部科学省・金融庁・週刊エコノミスト | 今年度未定(例年11月に県大会、2月に全日本大会)             | 希望者、2名1組<br><br><u>上田・羽田真(公民科)</u>   | 参加費無料<br>要交通費         |
| 21 | <b>Pre-WalSEC【SGH】</b><br>本庄学院で国内外の高校生を招待して開催する、教育・文化をテーマとした国際高校生学会。SGHの各プロジェクトを中心に、文化交流、共同研究発表、プレゼンテーションコンテストなどを行う予定。各種企画の運営や国内外招待者のパディを担う実行委員を募集。  | 12月19日～22日予定。<br>準備は通年で随時行う。          | 全学年<br>※募集はLHRまたはSGH掲示板にて連絡します。<br><u>望月(教務)</u><br><u>羽田(公民科)</u><br><u>ジョージ(英語科)</u> | 主に英語                  |

<1～3月>

|    | プログラム・概要   | 実施時期・場所                                   | 参加条件・問合せ先                                   | 備考  |
|----|--|---|---|---|
| 22 | <b>AIU High School Diplomats 2016</b><br>米国東海岸で、国連本部、国務省、プリンストン大学などを訪問し、ホームスティも。米国の高校生と交流も。例年高倍率。  | 応募〆切未定<br>(前は締切2015年1月末。実施2016年7～8月約20日間) | 書類・試験・面接による選考<br>(全国で約40名)<br><u>望月(教務)</u> | 渡航費・滞在費無料<br>言語は英語                          |
| 23 | <b>Thailand International Science Fair 2017【SSH】(予定)</b><br>タイ最高峰の、科学に特化した高校「MahidolWittayanusorn School」でのサイエンスフェア。科学研究発表・課題コンペ・文化交流・遠足等。今年度からThailand International Science Fairと改称し、MWITS Science Fairと交互に2年おきに実施。世界30か国参加の世界最大規模の高校生学会。会期以外は授業参加等学校間交流の予定。 | 2016年1月上旬の約10日を予定。募集は未定。                  | 10名程度(予定)<br>選考あり<br><br><u>半田(情報科)</u>     | タイ国内の経費は主催者側負担。航空運賃の一部を補助(自己負担額未定)<br>言語は英語 |
| 24 | <b>慶應湘南藤沢高等部「自由研究発表会」</b><br>卒業研究の成果報告会における招待発表者の交換・交流。発表者に加え、見学での交流参加者も募集。  | 3月中旬<br>慶應義塾湘南藤沢キャンパス                     | 3年生報告者1名(教員が選出)<br>見学参加者数名<br><u>望月(教務)</u> | 交通費補助                                       |

<未定・通年>

|    | プログラム・概要  | 実施時期・場所                           | 参加条件・問合せ先                                   | 備考           |
|----|---|-----------------------------------|---|--------------|
| 25 | <b>SSH 課外講義【SSH】</b><br>今年もいくつかのSSH 課外講義を予定しています。理科の好き嫌いにかかわらず、自分の教養を高めるつもりで奮って参加してください。内容が卒論に係る時は、この機会を逃さないようにして下さい。 | 実施時期未定<br><br>掲示・LHR 等で連絡         | 希望者<br><br><u>半田(情報科)</u><br><u>影森(物理科)</u> | 参加費無料        |
| 26 | <b>日韓高校生交流キャンプ(韓国)</b><br><b>日韓高校生交流キャンプ(日本)</b><br>日韓混成チームで文化・観光をテーマに市場調査、及びビジネスプランを作成・発表。日韓経済協会が主催。本学院生が連続参加。       | (年2回、韓国開催と日本開催)<br>ともに4泊5日<br>7月頃 | 書類による選考(各回、全国で約40名)<br><u>望月(教務)</u>        | ほぼ無料<br>主に英語 |

|    |  |                            |   |                      |
|----|--|----------------------------|---|----------------------|
| 27 | <b>フリーペーパープロジェクト</b><br>インドネシア・ジョグジャカルタ第2高校と共同で英語の雑誌を発行するプロジェクト。8月のWorld Youth Meeting直後に対面交流をし、その後SNSを使い英語でやりとりをしながら進めます。   | 通年<br>(主に8月～11月<br>編集作業予定) | 希望者(英語の雑誌作りに興味のある方)<br><u>望月(英語科)</u>   | 言語は英語                |
| 28 | <b>「これがサイエンスだ！」</b><br>理科系の色々な分野に関する研究内容や話題をその分野を専門とする教員や講師から直接話をします。実習やフィールドワークなども計画しています。科学を身近に感じ、興味を持ってもらいたいという目的の講義です。気軽に参加して下さい!  | 年間5回程度(詳細はその都度伝えます)        | 全学年対象<br><u>影森(物理科)</u><br><u>成瀬(数学科)</u>   | 参加費無料                |
| 29 | <b>「これがデータ分析だ！」</b><br>統計の授業等でも扱われない、様々なデータ分析の手法を紹介します。内容は、卒論・レポート課題等に利用して下さい。講師は半田・宮田(高崎経済大学)です。以下は予定しているテーマです。<br>* アンケート質問紙の作り方・取り方<br>* テキストマイニング(単語情報の解析)<br>* 相関関係<br>* 重回帰分析<br>* 主成分分析<br>* 因子分析<br>* 心理学で用いられるデータ処理 | PC室1(N217)<br>年間4回程度       | 全学年対象<br>※その都度LHRや掲示でテーマを発表するので、自分の興味のあるテーマに参加してください。<br>※卒論やレポートに活かす事を期待します。<br><u>半田(情報科)</u> | 参加費無料<br>教材が必要な場合は徴収 |
| 30 | <b>SGH Senior Staff PR Team【SGH】</b><br>SGHプロジェクトの広報(ウェブ等での成果報告、SNSを使った情報発信・交流・宣伝)を担当するチーム。  | 通年                         | 全学年<br><u>羽田(公民科)</u>   | 要英語                  |
| 31 | <b>「グローバル社会と人権」プロジェクト【SGH】</b><br>グローバル社会と人権に関するテーマ探究型プロジェクト。いくつかの班に分かれて国内外のフィールドワークを行う。   | 通年                         | 全学年。募集はSGH<br>掲示板にて連絡。<br><u>羽田(公民科)</u>  | フィールドワーク費用の一部補助あり    |
| 32 | <b>国際共生ボランティア(思い愛隊)【SGH】</b><br>早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)や国際協力NGOの協力を得て「世界中に笑顔を増やしたい」をモットーに国内外をフィールドとしたボランティア活動を実施する。   | 通年                         | 全学年<br><u>吉田(教務)</u>  |                      |
| 33 | <b>韓国の高校生とのテーマ型共同学習【SGH】</b><br>修学旅行で交流する安養外国語高等学校との共同学習を行う。   | 通年                         | 全学年<br><u>佐々木(地歴科)</u>  |                      |

※この他にも、招待等によりプログラムが入る可能性があります。その都度LHR、掲示、Web等で情報を流します。